

年1回のモニター通信機会における実例について、以下に簡単にまとめています。

	概略	詳細内容	費用
活用別 メニュー	「生ワード」による ブランド潜在受容情報	消費者に浸透している商品(ブランド)がどのように受止められているのか、モニター属性が明確なく企画会社のモニター>から情報を収集します。 * 自社商品だけでなく、気になるブランドが現在どのような印象で認識されているのかを押えるのも一考です。	1ブランド 25~35万円(レポート作成含) * 複数ブランドの場合 割安になります。
	個票を同封し 必要情報を収集	先に必要かつ確かな消費者情報を収集したいケースにおすすめします。 予定される予算に合わせて、集計・分析、または企画時の裏付けとして活用していくことができます。 * クローストなテーマや世帯情報の収集にも役立ちます。	(参考例) FA中心のA4アンケート * 謝礼が必要となります。 30名 40~50万円 900~1000名 130万円
	プロジェクトモニター の抽出 * 主題に合わせて別途 ご提案	開発サポートとして、狙った消費者の抽出に活用します。 目的・予算に応じて条件・人数設定を行います。 抽出プロセス・プロフィールを作成します	(参考例) チルドスーパージャー 5名 15万円 (イニシャルコスト)